



イエスキリストは、ご自分を誰かの生まれ変わりや悟りをひらいた宗教家だと紹介されませんでした。「そこに真理がある」と救いを示すのではなく「わたしが真理です」と言われたのです。そのようにイエスキリストは「わたしは…である (I am…)」と語られましたが、このシリーズではその中の四つをとりあげて、イエスキリストとはどのような方であるのかを学びます。今日は、イエスキリストは「良い羊飼いです」とあるということです。

① イエスキリストは、私たちのために生命を捨てられた

“わたしは良い牧者です。良い牧者は羊たちのためにいのちを捨てます。” 11

“キリストは私たちのために、ご自分のいのちを捨ててくださいました。それによって私たちに愛が分かったのです。ですから、私たちも兄弟のために、いのちを捨てるべきです。”

1ヨハ3:16

② イエスキリストは、私たちを知っておられる

“わたしは良い牧者です。わたしはわたしのものを知っており、わたしのものは、わたしを知っています。” 14

“主は私の羊飼いです。私は乏しいことはありません。

主は私を緑の牧場に伏させ、いこいのみぎわに伴われます。” 詩篇23:1-

“門番は牧者のために門を開き、羊たちはその声を聞き分けます。牧者は自分の羊たちを、それぞれ名を呼んで連れ出します。羊たちをみな外に出すと、牧者はその先頭に立って行き、羊たちはついて行きます。彼の声を知っているからです。” 10:3-

③ イエスキリストは、私たちを一つにされる

“わたしにはまた、この囲いに属さないほかの羊たちがいます。それらも、わたしは導かなければなりません。その羊たちはわたしの声に聞き従います。そして、一つの群れ、一人の牧者となるのです。” 16

“ユダヤ人もギリシア人もなく、奴隷も自由人もなく、男と女もありません。あなたがたはみな、キリスト・イエスにあって一つだからです。” ガラ3:28

“実に、キリストこそ私たちの平和です。キリストは私たち二つのものを一つにし、ご自分の肉において、隔ての壁である敵意を打ち壊し、…” 1ペ2:14

<話し合ってみましょう>

・イエスキリストが私の羊飼いですということは、あなたにとってどのようなことでしょうか。そしてそれはなぜですか。自由に思い巡らして話し合ってみましょう。